



「捨てればゴミ、活かせば資源」 プロジェクト ～美しい地球を次世代に～

大阪府立堺工科高等学校 定時制の課程

取組紹介

自然災害が多発している昨今、地球温暖化防止のために環境問題に取り組み、天ぷら油や不要な油で電気を作る「バイオディーゼル発電機」を作りました。また、排気ガスが出ない環境に優しい「電気自動車」も作り、子どもにも「環境」について考えてもらうよう「電動マリオカート」も作りました。さらに、「プラスチックゴミ」から発電機の燃料になる油を作る「プラスチックゴミ油化装置」も製作しました。



実績

一昨年、台風被害で停電した際、処分に困っている廃油を燃料にして「バイオディーゼル発電機」を用いて停電の復旧工事が行われ、地域の方々から環境に優しくて、発電機が存在がとても心強いと言われました。また、「プラスチックゴミ油化装置」は、海洋プラスチックゴミの有効活用及び地球温暖化防止に役立つと大阪府知事も絶賛してくれました。



Webサイト <http://www.osaka-c.ed.jp/sakai-t/>